



11月園だより

令和 5年 11月 1日
目黒区立大岡山保育園園長

落ち葉や木の実が地面を色どり、子どもたちの視線の近くには宝物がたくさん散りばめられるような季節となりました。

10月26日(木)に園行事の焼き芋会を開催しました。強い風にさらされることもなく穏やかな日の中でおいしい焼き芋を全園児で堪能することができました。焼き芋会の様子を3歳児クラス数人の子が再現して遊んでいた様子をご紹介します。子どもたちは芋を洗い、火の元にくべると1回部屋の中に入って焼き上がりを待ちます。芋をくべて部屋に戻ると、ある子が画用紙に紫のサインペンで芋を描いてはさみで切った後、1列に並べたトレーの上に置いていきます。その姿を見た他の子が次々とクレヨンなどを使い自分の思った色遣いで芋を描いて作っていきます。中にはくべるための火に着目し、火を描いた子もいました。その子はトレーの中に火を入れ、さらに他の子が描いた芋を置いていくので、「あっ、火が足りなくなってきた」と言いながらまた火を作り足していきます。今度は蛇腹折りの扇子を作り始めました。芋の火が消えない様にうちわで仰いでいた職員の真似をして芋を仰ぎます。興味を持った子が近寄ると、「熱いから近くにきちゃだめ」と言い、なおも仰ぎ続けていました。再現がとても忠実でほほえましい光景でした。青空の中で秋の味覚を食することも大切な意義がありますが、焼き芋会の様子を制作し、焼き芋を焼いている人になりきるといふ表現をし、楽しんでいたことが子どもの心に響いた場面だったのだと感動を覚えました。



紅葉の時期、保育園でも戸外活動などで出会う自然物を通して、見たり、触れたり、音を楽しむなど五感で感じていく活動をたくさん味わえるようにしていきたいと思います。



11月の予定

幼児お楽しみ会

(3、4、5歳児クラス)

歯科検診(全クラス)

交通安全教室(3、4、5歳児クラス)

避難訓練・身体計測 中旬

12月の予定

成長お祝い会

(3、4、5歳児クラス)

避難訓練・身体計測 中旬



子どものつぶやき

夕方、窓から空を見上げながら
保育士「まんまるお月様かな」
Aさん「ちがうー」(三日月でした)
Bさん「たべられちゃったね」
(2歳児クラス)

焼き芋会の日、焼きあがった芋を
口に入れてひとこと。
「くちのなかにあまさがひろがるね！」
(4歳児クラス)

だいすき 制作あそび

2歳児クラス（りんご組）『お化けだぞ〜』

りんご組の子どもたちは、散歩先の赤い道で「おばけだぞ〜」と追いかけてっこをするのが大好きです。ある日、赤い道で保育士が目玉シールを貼った葉っぱのおばけを持って追いかけてっこを始めました。すると「〇〇も作りたい!」と子どもたちから声が上がったので赤い道でワークショップを開くことにしました。子どもたちが自分で選んだ落ち葉に様々な表情の目をつけていきます。「小さい葉っぱにした〜」「これ（ねこじゃらし）に貼りたい」と思い思いにおばけを作っていきます。黒い画用紙に貼れるようにすると「これ〇〇のおばけだよ」と自分が作ったものを保育士や友達に教えてくれます。画用紙に貼らずに追いかけてっこを楽しんだり、垣根につけて「あそこにおばけがいる!」と見つけ合う新しい遊びにもつながっていました。子どもたちと作ったおばけは保育園の壁に飾ることで、落ち葉が少しずつカラカラに乾いて丸まっていく変化も楽しめました。散歩先で作ったことが楽しかったようで、その後も「シール貼りたい」と落ち葉を集めている姿もあります。

落ち葉で色比べをしたり、毛糸に通してモビールを作ったり、今の季節ならではの遊びをこれからも楽しんでいきたいと思います。



4歳児クラス（れもん組）『猫ちゃんのおうち』

イメージしたことを空き箱や段ボール等を使い、切ったり丸めたり自由に制作を楽しんでいます。1人の子が「猫ちゃん作りたい」と保育士に言いました。保育士が「どういう材料で猫ちゃんを作ろうか」と聞くと「段ボールで作る」と教えてくれました。お絵描きの紙に猫の顔を描き段ボールに貼りつけると、しっぽやリードリボンなども付け「見て。猫ちゃん出来たよ」と嬉しそうに見せてくれました。それを見ていた他の子どもたちも「私も猫作りたい」「ウサギ作る」「僕、バス作りたい」と言い、制作への興味が広がっていきました。次の日、部屋にあった大き目の段ボール箱を見つけ「ここ開けて。猫ちゃんのおうちになりそう」といい、保育士と一緒に猫ちゃんのおうちを作り始めました。「雨が降っても大丈夫なように屋根も付ける」などいろいろなイメージを話しながら作っていきます。折り紙で折った魚も猫の家に貼っていきながら「あっ、海の生き物もいっぱい描いていこう」と言い、今度はペンで段ボールに直接描いていました。そして完成間際には友達が「私も一緒に猫ちゃんのおうち使ってもいい?」と声をかけ、一緒におうちごっこが始まりました。

これからもいろいろな素材を使いながら制作をして、発想を形にして楽しんでいきたいと思います。

